

団体名		公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団			
①	指標名	お客様満足度の向上			目標値 管理・運営施設のモニタリング評価における利用者アンケートの総合満足度 いずれも90%以上
	過去の実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	(過去の実績についての説明)
	(単位: )			7 / 17	管理運営する17施設のうち、10施設は90%未満。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目	(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し			
事業	設定理由等	モニタリング評価に係るアンケート調査において、総合満足度の結果、「満足」+「概ね満足」の合計値の割合が、90%以上は「非常に高い満足度を得ている」と判定される。法人としての対応には限界のある建物や設備等に関する満足度だけではなく、職員の対応や情報提供などを含め、すべての指定管理施設において利用者の満足度の向上を図るものである			
	取組	アンケートを構成している「職員の対応」「建物・設備・備品等の管理」「情報の提供」「利用者の意見の反映」「事業への取組」「安全管理体制」「地域との連携」「その他」の各項目について、満足が得られるように指定管理施設を管理運営する。職員及び委託先社員の接遇意識の向上、清掃、設備備品等の点検、ホームページ等による情報発信、利用者からのご意見等への対応等を日常的に取り組みとともに、公益的な事業の展開、防災訓練、地域団体との共同等について、計画的に取り組み。			
	内容				
②	指標名	コロナ禍に臨機応変に対応した事業等の実施と収入の確保			目標値 ①鑑賞料収入予算額46,345千円を達成するとともに、その5%以上を外部補助金等として獲得する。 ②自主事業収入予算額11,684千円を達成する。
	過去の実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	(過去の実績についての説明)
	(単位: )			①100%超 ②98%	①入場料収入:22,502,910円(予算額20,559,000円) 外部補助金:5,491,159円 ②参加料収入:10,968,000円(予算額11,178,000円)
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目	(1) 経営健全性の確保			
財務	設定理由等	コロナ禍の影響が残っており、様々な制限のある中でも、公演やスポーツ教室、講座などを実施し、市民に芸術文化やスポーツ、生涯学習等の活動に親む多様な機会を提供していくことが求められている。 ①コロナ禍だけでなく、航空運賃の高騰や円安など海外アーティストの公演はまだ困難な面も多いが、国内アーティストの発見など、音楽等公演に親む環境を整備し、一定数の公演開催を維持する。 ②令和3年度の予算額と同水準の参加料収入とするが、制限の緩和に合わせ増収を図る。決算額は10,968千円であった。			
	取組	①国内アーティストの活用や地域との連携、新たな分野の発掘など多様な手法により、市民に親しまれる公演を開催する。コロナの感染状況や業種別ガイドラインの更新状況などを適時把握しながら、適切な販売数を設定していく。 ②ホームページ、情報誌、市報、掲出物、配布物等を使い、広く広報を行うとともに、感染症対策として実施している定員減について、所定の定員に戻すために情報収集し、適切な定員設定を行う。			
	内容				
③	指標名	合併による効果を活かした効率的な組織運営			目標値 勤怠管理・給与計算等に係る業務時間を一月当たり80時間削減する。
	過去の実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	(過去の実績についての説明)
	(単位: 時間/1月当たり合計)			240時間程度	勤務シフト作成から勤怠管理・集計を経て、給与計算、支給をするまでに要する各部署の担当者の作業時間の合計は、1月当たり240時間程度を要している。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目	(6) 組織・職員数等の適正化と目的・目標達成に向けた効率的運営の推進			
管理部	設定理由等	現在、勤怠管理、給与計算に用いているシステムは、休暇や超過勤務の申請や実績入力に対応しておらず、給与計算にあたり、表計算ソフトにより集計するなど、人手による部分が多い。旧2法人が使っているシステムを更新することにより出退勤管理、給与計算にかかる負担を軽減し、効率的な組織運営を図るものである。			
	取組	令和4年12月までにシステム構築をし、令和5年1月から新システムによる運用を開始する。人事管理、勤怠管理、給与計算が連動するシステムを導入することにより、各種申請等のペーパーレス化をはじめ、集計作業の自動化、休暇管理の自動化など、担当職員の月末作業の軽減を図る。			
	内容				